



## 秋の全国交通安全運動

期間 9月21日(水)～9月30日(金)



### 【運動の重点①】子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保

- 信号機のあるところでは信号に従うなど、交通ルールを必ず守りましょう。
- 夕暮れ時や夜間に徒歩で外出するときは、明るい色の服を着たり、夜行反射材やLEDライト等を使い、交通事故から身を守りましょう。

### 【運動の重点②】夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶

- 早めのライト点灯や、ハイビームを活用することで、歩行者を早期に発見して事故を防ぎましょう。

### 【運動の重点③】自転車の交通ルール遵守の徹底

- 自転車の通行ルールを必ず守るとともに、命を守るため、ヘルメットを着用しましょう。
- 交差点では、一時停止や徐行をして安全確認を徹底しましょう。

### 【長野県重点】高齢運転者の交通事故防止

- 高齢になるにしたがって、視野、反射神経、筋力等の身体機能が変化しますので、より丁寧な運転を心掛けましょう。



## きのこ採り遭難防止



例年9月から10月にかけて、県内では、きのこ採り目的で入山し、道迷いや、急斜面で滑落して死傷する遭難が多発しています。

きのこ採りで入山する際は、必ず家族や友人などに入山場所と予定を知らせましょう。

きのこ採り遭難防止のために、次のことに注意して下さい。

### 1 入山場所と予定を家族等に伝えましょう。

家族には入山場所と予定を伝えてから出掛けて下さい。

家族から捜索願が出されても、入山場所が特定できなければ、捜索が非常に困難になります。

### 2 携帯電話やヘッドライトを持って行きましょう。

携帯電話は、万が一の際の重要な通信手段となります。必ず携帯して入山して下さい。

万が一に備え、防寒着やヘッドライト、食料等を携行してください。

### 3 急な斜面に入り込まないようにしましょう。

急な斜面に入り込み、滑落して死傷するケースが多発しています。

不用意に危険な崖や斜面には入り込まないでください。

### 4 単独入山、入山後の単独行動は避けましょう。

単独での入山は、アクシデントに遭った際、救助要請ができない場合があります。複数で入山をするようにしましょう。

### 5 熊など野生動物に注意しましょう。

野生動物からの危害防止のために、鈴やラジオなど音の出るものを携帯しましょう。

